

じんけんMaizuru おもしろ

人権イメージキャラクター



人KENまもる君 人KENあゆみちゃん

発行/舞鶴人権擁護委員協議会

第43号

令和7年
8月発行

〒624-0937 舞鶴市字西110番地の5
京都地方裁判所舞鶴支部内
TEL(0773)76-0858 FAX(0773)76-0859



街頭啓発活動
at JR西舞鶴駅



街頭啓発活動
at JR東舞鶴駅



日星高校 デートDV人権教室

今から26年前の平成11年6月23日に公布・施行されました男女共同参画社会基本法は、男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野で共に責任を担い、均等に利益を享受できる社会を目指して始まりました。

しかし、日本のジェンダーギャップ指数の順位は、148カ国中118位（令和7年6月）と前年同様下位に甘んじています。更に、DVやデートDVと言った人権侵害も増えています。

こうした状況を踏まえ、舞鶴人権擁護委員会として、子供たちへの人権教育及び人権意識向上を目指した啓発活動、何かあった時の相談先の広報活動を積極的に行っております。

舞鶴人権擁護委員会はこれからも、相談対応の能力向上とともに、人権教育、啓発活動を積極的におこない。皆様の人権が守られる幸福な社会実現に向けて進んでいきたいと思っております。



人権擁護委員制度広報キャラクター

たばみん

種族：かたばみの妖精

生年月日：1949年6月1日

ともだち：人KENまもる君・

人KENあゆみちゃん

人権擁護委員をもっとみんなに知ってもらいたいという願いで生まれた妖精だよ！

全国
一斉

令和7年度 人権相談強化週間

「子どもの人権110番」強化週間

8月27日(水)～9月2日(火)

いじめや虐待など子どもの人権に
かわる悩みごと、心配ごとなどの相談

0120-007-110

人権取り組み
メッセージ

「誰か」のこと じゃない

～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～

令和7年度
定時総会

笑顔あふれ楽しい活動をしよう!

令和7年4月25日(金)京都地方法務局舞鶴支局においてご来賓の舞鶴市副市長 福田 豊明様、舞鶴市議会議員 肝付 隆治様、京都地方法務局長 堤 秀昭様、京都府人権擁護委員連合会長 辻 孝司様、京都地方法務局人権擁護課長 古田 辰美様、京都地方法務局舞鶴支局長 森田 和也様のご臨席を賜り開催いたしました。

舞鶴協議会の長崎会長からは、いじめ、DV、SNS、LGBTQなど多様化する人権問題に呼応し今後ともより良い人権教材研究を進め、啓発活動を行い、委員各自のスキルアップにも取り組み、相談、調査救済、啓発活動を実施するためにも、笑顔あふれ楽しい協議会活動になるようにと挨拶されました。

その後の審議では、令和6年度の会務、決算、監査の各報告、令和7年度の事業計画案、予算案役員案が提案され、いずれも満場一致にて承認さ

れ 最後に『「誰か」のこと じゃない。』を活動重点目標に多様化する人権問題の解決を求める市民に応えるべく「身近な相談パートナー」として、啓発、相談、調査救済を遂行することを全員一致で宣言いたしました。



挨拶を述べる長崎会長

「誰か」のこと じゃない。

宣言文(要旨)

いじめや虐待、体罰、性犯罪・性暴力など、こどもが被害者となる事案が後をたちません。私たちは、「人権の花」運動、人権出前講座、人権作文コンテスト、SOSミニレター等の活動を通して、命の大切さ、「おもいやり」の大切さを伝える取組を積極的に推進していきます。

- 一、人権尊重思想の啓発・普及高揚に努めます。
- 一、各種学校における人権教室の積み上げと、人権教室プロジェクトチームの研鑽
- 一、高齢者・障害者及び男女共同参画に係る人権問題並びに同和問題も含め、研鑽と活動の充実
- 一、法務局並びに舞鶴市をはじめとする関係機関とのさらなる連携強化
- 一、相談対応能力の向上

私たちは、多様化する人権課題の解決を求める市民の期待に応えるべく「身近な相談パートナー」として啓発、相談、調査救済の職務を遂行することをここに誓います。

舞鶴人権擁護委員協議会

メッセージ

じんけんMaizuruおもいやり第43号発刊によせて
「人権イメージキャラクターとともに」

京都地方裁判所舞鶴支部

支局長 森田和也

今春から放送中のNHK連続テレビ小説「あなばん」は、絵本から玩具やアニメに広がり大人気となっている「アンパンマン」を生み出した漫画家やなせたかしさんの妻がモデルとなったヒロインを描くドラマです。

人権イメージキャラクターの人KENまもる君と人KENあゆみちゃんは、

やなせさんのデザインにより誕生しました。2人とも、前髪が「人」の文字、胸に「KEN」のロゴで、「人権」を表しています。人権が尊重される社会の実現に向けて、全国各地の人権啓発活動で活躍しています。また、やなせさんの作詞・作曲による人権イメージキャラクターソング「世界をしあわせに」も活用されています。

舞鶴人権擁護委員協議会でも、人KENまもる君、

人KENあゆみちゃんとともに様々な人権啓発活動に積極的に取り組んでおられます。特に、児童・生徒への人権教室については、協議会独自の「人権教室プロジェクトチーム」を立ち上げ、人権教室のプログラムの内容を検討するなどの努力の結果、申込数が年々伸び続け、活発に活動されています。

これらの活動により、命の尊さや相手への「おもいやり」の心が育まれ、様々な人権問題について、一人一人が自分以外の「誰か」のことでなく、自分のこととして捉え、人権を尊重する大切さについて考えてもらう機会になればと思います。

本誌がこれからも地域に根ざした広報誌として更に充実したものとなり、人権が尊重される社会を目指して、今後ともその役割を積極的に果たされることを願っております。

府連総会で活動重点目標を決議
6月9日 於：京都府立京都学・歴史館

京都府連総会には、京都地方裁判所長様など6名のご来賓と府内の人権擁護委員が出席して開催されました。祝辞、表彰式、感謝状贈呈に続き、6年度の各種報告と7年度の事業計画等が承認されました。



続けて行われた委員研修会では、「ウトロで終わらないウトロの話～在日コリアンの街から人権と平和を考える～」と題し、ウトロ平和祈念館副館長の金秀煥さんによる講演がありました。ウトロ地区の歴史から差別などのお話と現在そして未来への話をお聞きしました。

令和7年度啓発活動強調事項

- ①女性の人権を守ろう
- ②こどもの人権を守ろう
- ③高齢者の人権を守ろう
- ④障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- ⑤部落差別（同和問題）を解消しよう
- ⑥アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- ⑦外国人の人権を尊重しよう
- ⑧感染症に関連する偏見や差別をなくそう
- ⑨ハンセン病患者・元患者及びその家族に対する偏見や差別をなくそう
- ⑩刑を終えて出所した人及びその家族に対する偏見や差別をなくそう
- ⑪犯罪被害者及びその家族の人権に配慮しよう
- ⑫インターネット上の人権侵害をなくそう
- ⑬北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ⑭ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- ⑮性的マイノリティに関する偏見や差別をなくそう
- ⑯人身取引をなくそう
- ⑰震災等の災害に起因する偏見や差別をなくそう
- ⑱ゲノム情報（遺伝情報）に関する偏見や差別をなくそう

2025年3月 「人権の花」運動 感謝状贈呈式

きれいな水仙の花が咲きました！

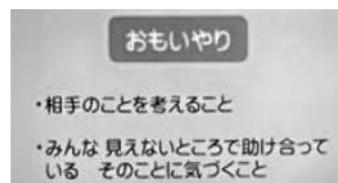
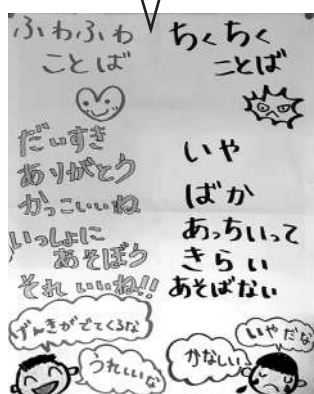


昨年10月に東山こども園、倉梯小学校、橘幼稚園、余内小学校にて植えた、水仙の球根。それから毎日、子どもたちがみんなで協力し、水やりをして、大事に水仙を育ててくれました。

そんなみんなの優しい気持ちに感謝して、今年3月に感謝状贈呈式を行いました。これからも、みんなで仲良く、楽しい毎日を送っていきましょう。

人権＝おもいやり。「こんな時、お友達は思うかな？」

感謝状贈呈式では、紙芝居や動画を通して、相手の気持ちも考えました。



花が咲いたら、絵を描くことをお願いしていました。花と一緒に描かれている、ニコニコ笑顔のお友達の描写に、子どもたちの温かな思いやりの気持ちが伝わってきました。

GW期間中、中総合会館の 正面ロビーにて「人権の花運動」 絵の展示をいたしました！



学校めぐり

舞鶴市立 大浦小学校

大浦未来学

生活科と総合的な学習の時間を「大浦未来学」として活動を始めて5年目になる。大浦の未来を考え、大浦の魅力を探究し、発信してきた児童たち。大浦未来学の学習を通して、地域の方々の優しさや温かさを感じることで、大浦校区が大好きな児童が増えていった。令和7年1月には、文部科学大臣優秀教職員表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」を受賞した。大浦小学校の学びに協力的な保護者や地域の方々、大学等専門機関の方々の存在が大きい。



全校児童でビーチクリーン

大浦半島一帯は美しい海に囲まれているが、海岸に行くと漂流ごみが多い。児童はその現状を知り、「海をきれにして、お客さんにいっぱい来てもらいたい。」という思いから、全校児童のビーチクリーンが始まった。今年5月にはバス1台を貸し切って野原地区へ行き、地域の方々と一緒に野原海岸をきれいにした。ごみは拾って終わりではなく、拾ったごみから打楽器や弦楽器を作ってコンサートを開いたり、ごみの形状から発想を働かせてごみアートを制作したりと、大浦未来学の学びにつなげている。

花いっぱい運動

大浦子育て支援協議会の御協力で、校庭に花の苗を植える活動を年に2回行っている。主に低学年が心を込めて植え、水やりも児童がしている。花いっぱいになった中庭は心が安らぐのだろう。中庭で仲良く元気に遊ぶ児童が増えた。

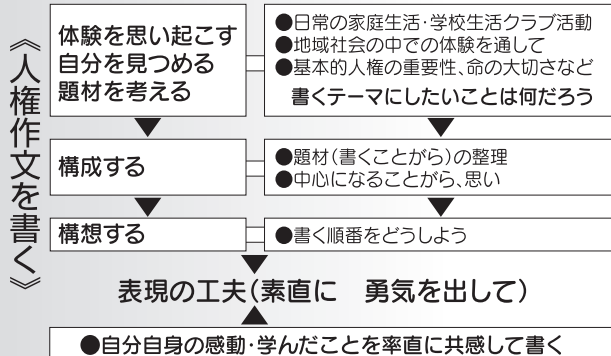


中学生人権作文
コンテスト
京都大会

中学生の皆さん

人権作文を 書いてみませんか。

- 1：テーマ 人権について(400字原稿用紙5枚以内)
- 2：作文内容 人権学習、学校や家庭生活の中や、ニュースなどから自分の感動や共感したこと。
- 3：締め切り 令和7年8月28日(木)、各学校に提出。



主催 京都地方法務局・舞鶴支局
京都府人権擁護委員連合会・舞鶴協議会



人権擁護委員制度
広報キャラクター
たばみん

教えてたばみん！ 人権擁護委員って？

法務大臣から委嘱を受けて活動するボランティアで、人権を守り、人権尊重することの大切さを伝える活動を進めています。

人権に関わる相談を受けて解決のお手伝いをしたり、人権に関心を持ってもらえるような活動もしています。

主に下記の「相談」「人権の花運動」「各種人権教室」を行っています。



7年度
人権の
花運動
2校2園で

人権の花運動は、子どもたちが『人権の花「すいせん」』を育てることで、命の大切さ、みんなで協力し合うこと、相手を思いやる心、感謝することなどを学び、豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的として毎年実施しています。本年度は、志楽小学校、中筋小学校、朝来子ども園、聖母幼稚園で取り組んでいただきます。

人権擁護委員による 人権教室

幼い頃から人権を大切にすることを養っていきたいと、児童・生徒を対象に「人権教室」を実施しています。

希望された保・幼・こども園・小学校・中学校・高等学校・児童クラブとうに出向いて開催しています。

「スマホ・ケータイ人権教室」「デートDV防止人権教室」も行っています。



池内幼稚園(R7.6.6)

編集後記

▼心痛む出来事が目に飛び込んでくる昨今。自分にはできることは何かと考えてしまっています。
まず周りに目を向け様々なことに気付きを持つこと。いいことは広め、そうでないことは共に考え寄り添い、行動していくこと。
そんな積み重ねが、誰もが希望を持って生きていく毎日につながっていくのかなと思うこの頃です。
(H)

～人権擁護委員による～

秘密厳守

人権なんでもお気軽相談

このような相談に応じています

- いじめ、体罰を受けた
- 暴行・虐待を受けた
- 差別を受けた
- 名誉毀損・プライバシー侵害を受けた
- セクシャル・ハラスメントを受けた
- インターネット上で誹謗中傷された など

○法務局舞鶴支局(西)《月曜が祝日の場合は火曜日》

毎週月曜日(年間)午前10時～午後1時30分

○京都府中丹広域振興局(浜)

毎月第1木曜日 午後1時30分～4時30分

私たち人権擁護委員は あなたの相談パートナーです

舞鶴人権擁護委員の紹介 (あいうえお順)

村水水藤稗羽長田品酒桑片有
尾田口田田賀崎中田井原又本

顕 裕君洋明 萌正 昌康弓
慈守子子子崇恵明優子夫美

京都地方法務局舞鶴支局 舞鶴市字西110-5

電話(0773)76-0858

相談内容については秘密を守ります
－舞鶴人権擁護委員協議会－

人権問題で困ったときは…

みんなの人権110番

0570-003-110

受付時間 午前8時30分から
(平 日) 午後5時15分まで

子どもの人権110番

電話番号 0120-007-110

受付時間 午前8時30分から
(平 日) 午後5時15分まで

人権取り組み
メッセージ

「誰か」のこと じゃない

～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう 違いを認め合う心～